

宿泊施設インバウンド対応支援事業

令和4年度予算額：
訪日外国人旅行者受入環境整備
緊急対策事業2,706百万円の内数



国土交通省
観光庁

○ 全国各地の観光地において、全ての訪日外国人旅行者がストレスフリーで快適に宿泊できる環境を整備するため、旅館・ホテル等の宿泊施設が実施するWi-Fi整備、客室や共用部のバリアフリー化の推進等に関する個別の取組を支援する。

補助対象事業者：旅館業法の営業許可を得た宿泊事業者（旅館・ホテル等）

宿泊施設基本的ストレスフリー環境整備

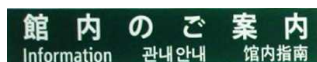
1 / 3 補助 1宿泊事業者当たり **上限150万円**



①無料Wi-Fi環境の整備

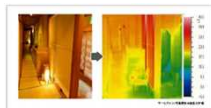


②トイレの洋式化



③多言語対応を図るための整備
(国際放送設備の整備、タブレット端末の整備、館内案内表示の多言語化) 等

感染症対策に対する取組



サーモグラフィの導入



非接触体温計の導入



DXを活用した非接触型チェックインシステムの導入
(※)やキーレスシステムの導入
※これに付帯する宿泊情報管理システム等を含む



混雑状況の「見える化」 等

※宿泊事業者（5以上）による協議会が申請することが必要
一定の要件（DMOや自治体と連携し、地域のインバウンドを向上させるための具体的取組を実施等）を満たせば単独申請も可能

宿泊施設バリアフリー化促進事業

1 / 2 補助 1宿泊事業者当たり **上限500万円**



バリアフリー客室の整備



個室浴室のバリアフリー化



客室トイレのバリアフリー化



食堂の段差解消



館内通路の段差解消



バリアフリーワーケーション
スペースの整備



共用トイレの
バリアフリー化



スロープの設置



エレベーターの設置

等